

(公財)がんの子どもを守る会
関西支部会員の皆様へ



2014年5月

(公財)がんの子どもを守る会
関西支部代表幹事 加藤 仁 義

「のぞみトークきんき 2014」のご案内

拝啓 若葉の緑も日増しに色まさる季節となりました。会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。さて、本年も「のぞみトークきんき 2014」を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

小児がんについては、近年の目ざましい治療法の進歩により「不治の病」を脱し、「治せる病気」になりつつあります。今回は、そのような時代における医療の課題とこれからの展望についての講演をお願いしております。

なお、従来は大会場で基調講演と分科会という構成で行って参りましたが、今年からは会場をアフラックペアレンツハウス大阪に移し、午前と午後の2部構成で、より詳しい内容でのセミナーの形で行って参ります。会場の都合上1部・2部とも定員40名となっております。参加ご希望の方は必ず同封のハガキでお申し込みください。なお、FAXではお申し込み頂けません。また、定員を超えご参加頂けない方には6月25日(木)までに、こちらよりご連絡申し上げます。

敬 具

[記]

- 日 時 2014年6月29日(日) 第1部 10:00~12:00
第2部 13:30~15:30
- 会 場 アフラック ペアレンツハウス大阪
大阪市中央区北久宝寺町2-3-1
(地図・アクセス方法は裏面をご覧ください)
- 参加料 無 料

[講演会]

第1部 10:00~12:00 (受付 9:30)

「小児がん 治せる時代に目指すべき理想の医療」

井上雅美先生 大阪府立母子保健総合医療センター 血液・腫瘍科 主任部長

第2部 13:30~15:30 (受付 13:00)

「小児がんにおける高次脳機能障害への対応」

栗原まな先生 神奈川県総合リハビリテーションセンター 小児科 部長

(裏面もご覧ください)